

## 特集 憲法と人権のグローバル化

企画趣旨：憲法と人権のグローバル化と日本……………辻村みよ子…1

## 〈特集1〉国際憲法学会第11回世界大会

## 1 世界の憲法状況と理論的課題

—国際憲法学会第11回世界大会の概要と成果

……………江島晶子・斎藤一久…3

- I はじめに (3)
- II 共通テーマ:Constitutional Transformations (5)
- III 全体会 (8)
- IV 分科会(部会) (12)
- V パラレル・セッション (14)
- VI 国際憲法学会をどのように活用するか (14)
- VII おわりに (15)

## 2 言論被害への予備的救済としての刑事罰・差止命令

—自由とフェアネスを実現するデザインの苛烈性と先見性

……………山口いつ子…19

- I はじめに — 名誉毀損等に関する日本法のデザインは苛烈か先見的か (19)
- II アフリカ大陸初の国際憲法学会世界大会 — 急速に変化する世界における表現の自由のトレンド (20)
- III 復活する刑事名誉毀損と越境する差止命令 — 苛烈なレメディのデジタル転回 (21)
- IV むすびにかえて — 「自由かつフェア」な社会の実現に貢献する法の展開方向 (24)

## 〈特集2〉憲法と国際人権 — 緊張・補完・共振

## 3 憲法と国際人権：緊張・補完・共振

—第2特集企画趣旨……………山元 一…27

- I 憲法と国際人権 — 緊張・補完・共振 (27)
- II 本特集所収の諸論文の解題 (48)

## 4 人権条約における、条約当事国の統治理念・体制の多様性という難題

—人権条約機関による「手続的アプローチ」は適切な解決策か

……………高田陽奈子…55

- I はじめに (55)
- II 人権条約機関が民主的國家を緩やかに、非民主的國家を厳格に規律すべきかという議論 (59)
- III 人権条約機関による手続的アプローチの発展 (63)
- IV 手続的アプローチの評価 — 人権条約における民主主義の地位という観点から (68)
- V おわりに (74)

## 5 グローバルサプライチェーンにおける憲法学

—「ビジネスと人権」が求める憲法学の一試論……………大野悠介…77

- I はじめに (77)
- II 憲法学に対する「ビジネスと人権」の「挑戦」(78)
- III グローバルサプライチェーンと憲法理論 (82)
- IV おわりに (85)

## 6 2023年国連人権理事会 UPR 報告書を読む

—憲法学の立場から……………松本和彦…87

- I はじめに (87)
- II 2023年UPR結果報告書の概要 (88)
- III 普遍的定期審査制度の評価 (91)

**7 普遍的定期審査における対日第4回審査の意義と課題**  
 — 国際法学の立場から ……小坂田裕子 … 95

I はじめに (95)  
 II 勧告の概要 (96)  
 III 勧告の特徴 (97)  
 IV おわりに (100)

**8 人権条約機関による条約解釈の拘束力**  
 — 憲法学からみた個人通報制度 ……村西良太 … 103

I はじめに (103)  
 II 概観・個人通報制度 (106)  
 III 概観・欧州人権裁判所 (115)  
 IV 小 括 (119)  
 V おわりに (121)

**9 (脱)構成的権力としての平和的生存権**  
 — 国際人権と日本国憲法に内在する抵抗 ……根岸陽太 … 125

I はじめに (125)  
 II 構成的権力としての平和的生存権 (127)  
 III 脱構成的権力としての平和的生存権 (130)  
 IV おわりに (134)

**10 食品による身体への侵襲からの保護**  
 — イノベーションに伴う科学的不確実性への対応 ……土屋仁美 … 135

I はじめに (135)  
 II リスク分析に固有な不確実性と予防の必要性 (136)  
 III 食品安全分野における科学的不確実性への対応 (139)  
 IV 食品安全措置における科学的知見と価値判断の均衡 (141)  
 V おわりに (145)

**【投稿論文】**

〈研究ノート〉 仏憲法判例から見た「人間の尊厳」原理の一考察  
 — ヒト胚研究規制との関連で ……樋口惟月 … 147

I はじめに (147)  
 II 人間の尊厳原理の不確定性の実態  
 — ヒト胚研究規制に対する憲法院の態度 (148)  
 III 人間の尊厳原理の循環型構造 (151)  
 IV 人間の尊厳原理によって保全される「法的人間」 (156)  
 V まとめ — 人間の尊厳原理の相互補完的特徴 (158)

**【書評】**

〈1〉 齊藤正彰『多層的立憲主義と日本国憲法』(信山社, 2022年)  
 ……山崎友也 … 161

〈2〉 山元一『国境を越える憲法理論  
 — 〈法のグローバル化〉と立憲主義の変容』(日本評論社, 2023年)  
 ……齊藤正彰 … 169

■ 憲法年表 (2023年4月1日~2023年9月30日) …… 181  
 ■ 国際学会等のご案内 …… 189